

1063 包装と物流システムをつなぐ

的確な仕様確認・提案を進める為には;

- ※ 形状・形態に適した仕様
- ※ 包材の特徴、特質を確認
- ※ 生産量・能力確認
- ※ スペース有効活用・導線の確保

あらゆる情報を取込みながら、ワーク形状、包装形態、包材、生産量・能力等々の基本仕様を項目別にまとめる事で、機械選定をスムーズに、機能を活かしたレイアウト等々のお手伝いを致します。

【講座内容】

1、業種・業態で選定方法が異なる

- (1) 内装、個装、外装、周辺機器の特徴確認し提案を!!
- (2) 選定機器の特徴
- (3) 機械導入までの進め方等々……

2、検査管理

- (1) 検査照合及びデータ収集
- (2) 使用期限(賞味期限)・製造番号・コード
- (3) 文字認識、二次元コード検査等々……

3、レイアウト

- (1) 各々機器の機能確認
- (2) 設置スペース
- (3) 人の動き、物の動き、副資材の供給等々……

4、物流・保管

- (1) パッケージは流通パレットに収まる寸法の検討を!!
- (2) 保管に最適な荷姿等々……

以上

お問い合わせ先

日本包装コンサルタント協会 (JPCA)

講座担当(関西支部)(中村) FAX; 072-835-2083

Email ; y.nakamura@apricot.ocn.ne.jp